

# 2 学期終業式

～大きな成果の見た 2 学期でした～

今日は2学期の終業式でした。早朝から暴風雪警報が発令され、大荒れの天候となった2学期の最終日でしたが、午後からの終業式は、厳かな雰囲気の中で行われました。

この2学期は、運動会にはじまり、文化祭、小中合同ボランティア、英語の公開授業、人権教育講演会、生徒会役員選挙など、行事が目白押しでした。これらの行事を一つひとつ成功させ、生徒たちは着実に成長してきました。

学校行事が多いということは、異学年集団の交流が増えるということでもあり、そこでの成功体験が積み重なると、さらに集団凝集性が高まります。集団凝集性の高い集団では、メンバーの帰属意識が高くなり、連帯感や仲間意識が強くなると言われます。そして、このような集団に所属するメンバーは、「この集団に所属していれば、自分自身の目標も達成できるはず」と感じ、集団への貢献意識や自身の役割へのモチベーションも高まるなど、好循環につながっていきます。これから受験を迎える3年生にとっても、心強い仲間の力が大きな後押しとなってくれることでしょう。

このように、さまざまな行事を通して、今年度の越ヶ浜中学校生徒会が掲げている「作ろう 伸ばそう 越中ブランド」が体現されつつあるように感じます。

来年は、さらに飛躍の年になるよう、みんなで力を合わせて取り組んでいきましょう！それでは皆さん、よいお年を！



See you next year!

